



2015年度 第1四半期決算  
**KOBELCO**



2015年7月28日  
株式会社神戸製鋼所  
執行役員 勝川 四志彦



# 報告事項

1. 第1四半期決算
2. 2015年度業績見通し
3. 財務の状況
4. 参考データ



ECOWAY

# 1. 第1四半期決算

---



ECOWAY

# 2015年度 第1四半期実績

(単位：億円)

	2014年度	2015年度	差異
	1Q	1Q	対前年
売上高	4,447	4,600	+152
営業利益	279	252	△27
(在庫評価影響を除く)	(264)	(257)	(△7)
経常利益	215	218	+2
(在庫評価影響を除く)	(200)	(223)	(+23)
特別損益	—	△39	△39
親会社株主に帰属する 四半期純利益	229	118	△110



ECOWAY

# 第1四半期 セグメント別売上高・経常損益

(単位：億円)

売 上 高	2014年度	2015年度	差異	経 常 損 益	2014年度	2015年度	差異
	1Q	1Q	対前年		1Q	1Q	対前年
鉄 鋼	1,867	1,891	+24	鉄 鋼	31	60	+28
溶 接	227	232	+5	溶 接	21	20	△0
ア ル ミ ・ 銅	818	928	+110	ア ル ミ ・ 銅	36	62	+26
機 械	369	405	+35	機 械	19	16	△3
エ ン ジ ニ ア リ ン グ	86	103	+17	エ ン ジ ニ ア リ ン グ	△4	△3	+0
神 鋼 環 境 リ リ ー シ ョ ン	120	145	+25	神 鋼 環 境 リ リ ー シ ョ ン	0	3	+3
コ ベ ル コ 建 機	812	703	△108	コ ベ ル コ 建 機	75	12	△62
コ ベ ル コ ク レ ー ン	169	181	+11	コ ベ ル コ ク レ ー ン	17	10	△7
そ の 他	143	181	+37	そ の 他	9	19	+10
調 整	△167	△171	△4	調 整	7	15	+7
合 計	4,447	4,600	+152	合 計	215	218	+2



ECOWAY

# 余 白



ECOWAY

## 2.2015年度業績見通し

---



ECOWAY

# 2015年度 業績見通し

(単位：億円)

	2014年度	2015年度 (4月公表)			2015年度 (今回)			差異
	年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度	対前回
売上高	18,868	9,800	10,100	19,900	9,500	10,000	19,500	△400
営業利益	1,194	500	750	1,250	500	750	1,250	-
(在庫評価影響を除く)	(1,259)	(545)	(750)	(1,295)	(565)	(790)	(1,355)	(+60)
経常利益	1,016	400	550	950	400	550	950	-
(在庫評価影響を除く)	(1081)	(445)	(550)	(995)	(465)	(590)	(1055)	(+60)
特別損益	26	-	-	-	△39	-	△39	△39
親会社株主に帰属する 当期純利益	865	250	350	600	200	400	600	-





ECOWAY

# 2015年度 セグメント別売上高

(単位：億円)

	2014年度	2015年度 (4月公表)			2015年度 (今回)			差異
		年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度
鉄 鋼	7,978	3,850	4,050	7,900	3,750	3,900	7,650	△250
溶 接	944	480	500	980	470	490	960	△20
アルミ・銅	3,308	1,900	1,900	3,800	1,850	1,900	3,750	△50
機 械	1,591	860	920	1,780	870	870	1,740	△40
エンジニアリング	490	260	270	530	270	280	550	+20
神鋼環境リリ-ション	681	340	490	830	340	490	830	-
コベルコ建機	3,110	1,650	1,500	3,150	1,450	1,550	3,000	△150
コベルコクレーン	711	400	410	810	400	400	800	△10
そ の 他	760	360	420	780	350	430	780	-
調 整	△707	△300	△360	△660	△250	△310	△560	+100
合 計	18,868	9,800	10,100	19,900	9,500	10,000	19,500	△400



ECOWAY

# 2015年度 セグメント別経常損益

(単位：億円)

	2014年度	2015年度 (4月公表)			2015年度 (今回)			差異
	年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度	対前回
鉄 鋼	287	130	220	350	120	230	350	-
溶 接	102	40	50	90	40	50	90	-
アルミ・銅	151	80	80	160	90	70	160	-
機 械	104	25	55	80	20	45	65	△15
エンジニアリング	7	5	△5	0	15	△10	5	+5
神鋼環境ソリューション	30	2	33	35	2	33	35	-
コベルコ建機	210	110	90	200	30	70	100	△100
コベルコクレーン	51	20	30	50	15	35	50	-
そ の 他	70	20	55	75	20	55	75	-
調 整	△0	△32	△58	△90	48	△28	20	+110
合 計	1,016	400	550	950	400	550	950	-



ECOWAY

**【鉄鋼】**

(単位：億円)

	2015年度（4月公表）			2015年度			差異
	上期	下期	年度	上期	下期	年度	年度
売上高	3,850	4,050	7,900	3,750	3,900	7,650	△250
経常利益	130	220	350	120	230	350	-
(在庫評価影響)	(△55)	(△5)	(△60)	(△70)	(△40)	(△110)	(△50)

**2015年度の状況**

- 国内自動車向けは、足元需要家の在庫調整等により弱含んでいるが、下期に向けて回復すると想定。
- 北米向け自動車や造船向けの需要は堅調に推移すると想定。



ECOWAY

# 【鉄鋼】生産・販売状況

	2014年度				2015年度	
	1Q	上期	下期	年度	1Q	
全国粗鋼 (万t)	2,767	5,556	5,429	10,985	2,589	
全国在庫水準 (万t)	583	593	584	--	* 585	5月末
薄板3品在庫水準 (万t)	420	431	431	--	* 431	5月末
国内自動車生産台数 (万台)	240	478	481	959	* 136	4-5月計

## <当社>

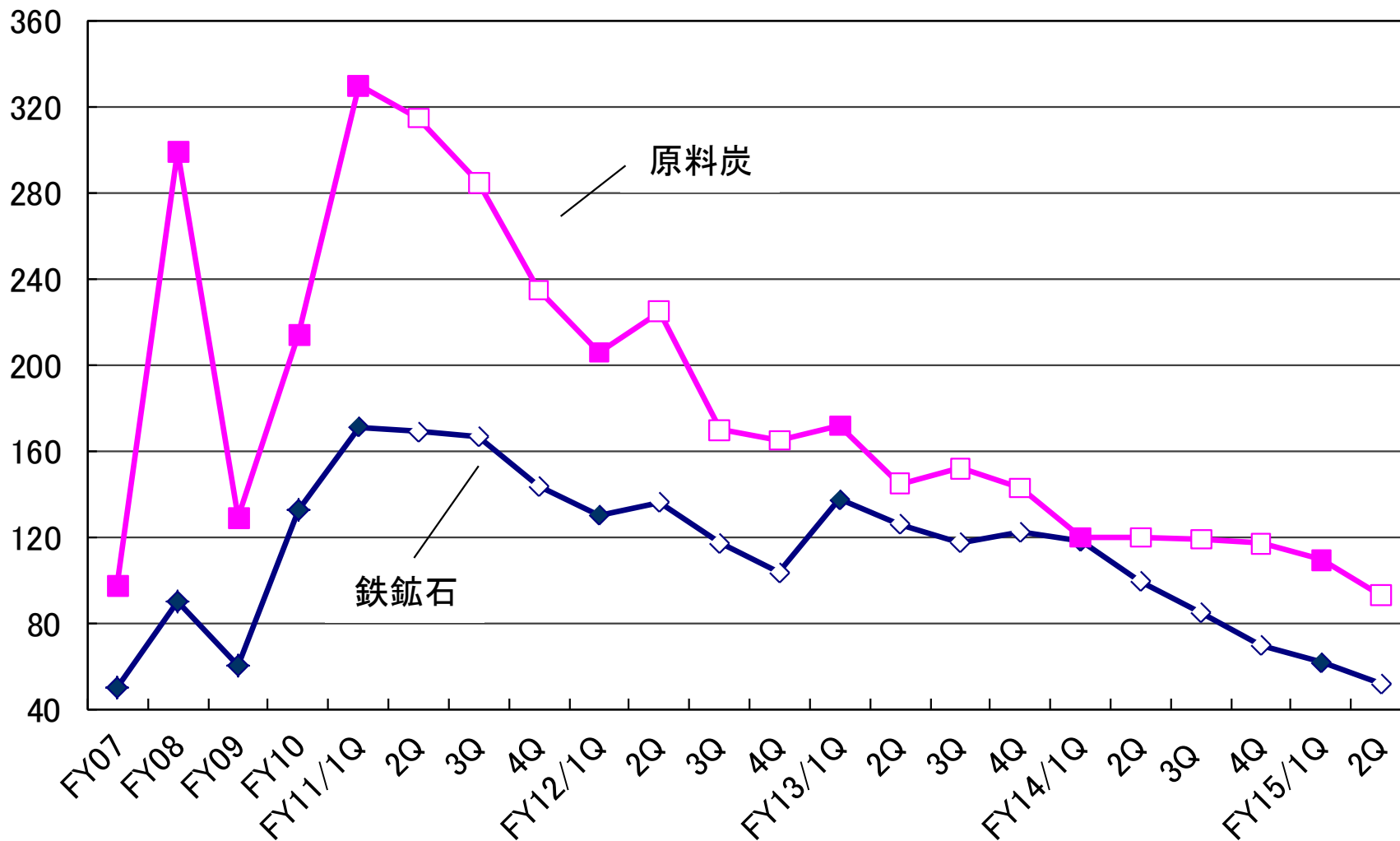
粗鋼生産 (万t)	177	367	381	748	184
鋼材販売量 (万t)	144	294	311	605	148
(内 国内)	(101)	(205)	(212)	(417)	(98)
(内 輸出)	(43)	(89)	(99)	(188)	(50)
鋼材販売単価 (千円/t)	82.5	82.4	81.0	81.7	80.5
鋼材輸出比率(金額 <sup>^</sup> -λ)	30.5%	30.6%	33.5%	32.1%	34.8%



ECOWAY

# 【鉄鋼】鉄鉱石と原料炭（強粘炭） 価格推移

(単位：\$/トン)

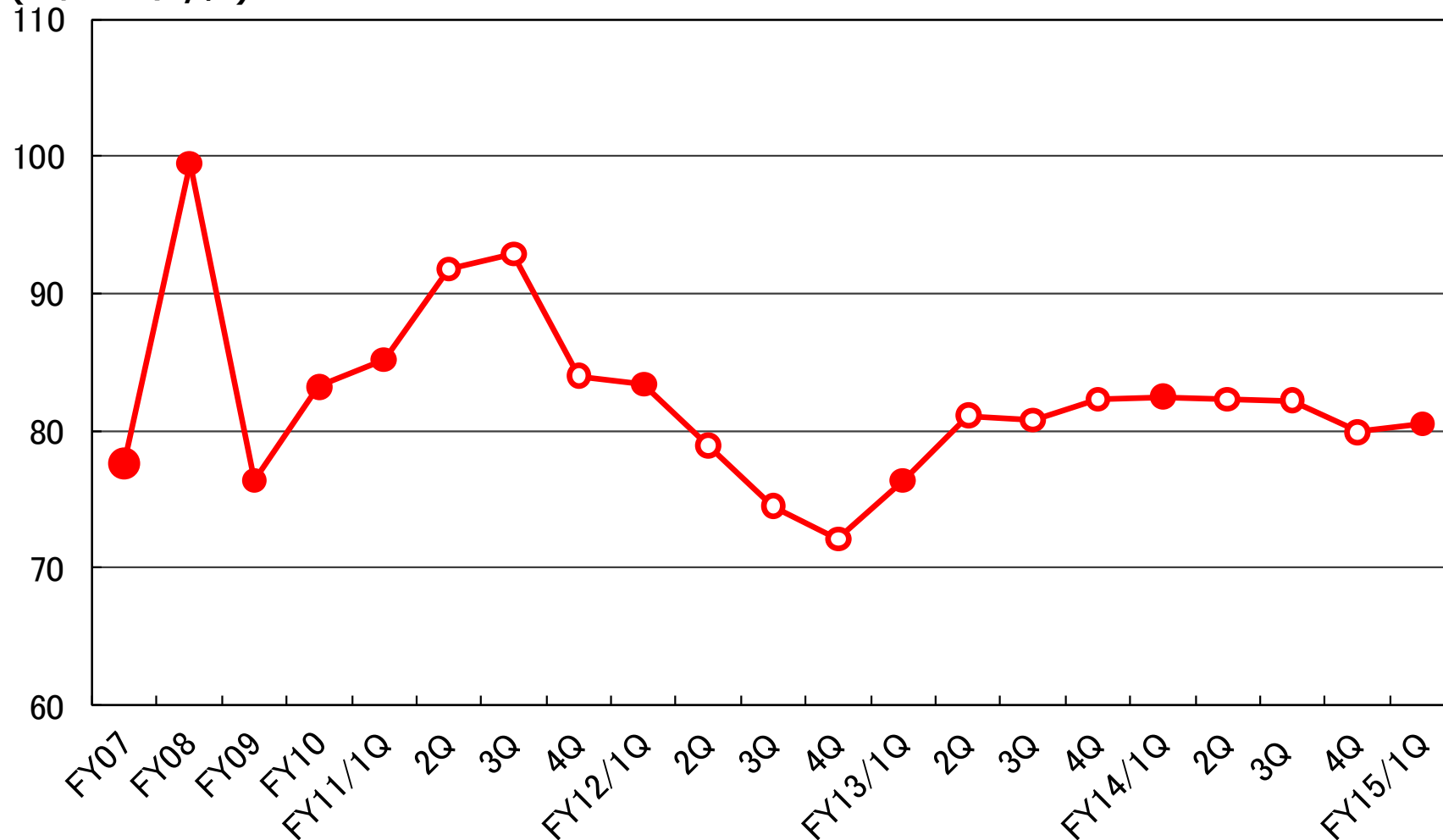




ECOWAY

## 【鉄鋼】鋼材単価の推移

(単位：千円/ト)





ECOWAY

## 【溶接】

(単位：億円)

	2015年度（4月公表）			2015年度			差異
	上期	下期	年度	上期	下期	年度	年度
売上高	480	500	980	470	490	960	△20
経常利益	40	50	90	40	50	90	-

&lt;当社の販売状況&gt;

(単位：千トン)

	2014年度				2015年度
	1Q	上期	下期	年度	1Q
国内	34	67	68	135	33
海外	47	95	92	187	44
合計	81	162	160	322	77

## 2015年度の状況

- 東南アジア、中国の需要が弱含む一方、国内の建築向けを中心に溶接システムの需要は堅調に推移すると想定。



ECOWAY

# 【アルミ・銅】

(単位：億円)

	2015年度（4月公表）			2015年度			差異
	上期	下期	年度	上期	下期	年度	年度
売上高	1,900	1,900	3,800	1,850	1,900	3,750	△50
経常利益	80	80	160	90	70	160	-
(在庫評価影響)	(10)	(5)	(15)	(5)	(0)	(5)	(△10)

&lt;当社の販売状況&gt;

	2014年度				2015年度
	1Q実績	上期	下期	年度	1Q実績
アルミ圧延品 国内	63	125	126	251	73
輸出	15	29	36	65	17
銅板条	14	27	27	54	13
銅管	24	45	40	85	22

## 2015年度の状況

- 飲料用缶材などのアルミ圧延品、サスペンション用のアルミ鍛造品の販売は堅調に推移。
- 半導体、エアコン向けの銅板、銅管の需要は弱含みの想定。





ECOWAY

**【機械】**

(単位：億円)

	2015年度（4月公表）			2015年度			差異
	上期	下期	年度	上期	下期	年度	年度
売上高	860	920	1,780	870	870	1,740	△40
経常利益	25	55	80	20	45	65	△15
受注高	-	-	1,600程度	-	-	1,500程度	-

**2015年度の状況**

- 原油価格の低迷に伴う競争激化を背景として、受注案件数が減少すると共に、受注時採算が悪化するなど厳しい事業環境を想定。



ECOWAY

## 【エンジニアリング】

(単位：億円)

	2015年度（4月公表）			2015年度			差異
	上期	下期	年度	上期	下期	年度	年度
売上高	260	270	530	270	280	550	+20
経常損益	5	△5	0	15	△10	5	+5
受注高	-	-	600程度	-	-	600程度	-

### 2015年度の状況

- 前回想定から大きな変化なし。



ECOWAY

## 【神鋼環境ソリューション】

(単位：億円)

	2015年度（4月公表）			2015年度			差異
	上期	下期	年度	上期	下期	年度	年度
売上高	340	490	830	340	490	830	—
経常利益	2	33	35	2	33	35	—

### 2015年度の状況

- 前回想定から変化なし。



ECOWAY

**【コベルコ建機】**

(単位：億円)

	2015年度（4月公表）			2015年度			差異
	上期	下期	年度	上期	下期	年度	年度
売上高	1,650	1,500	3,150	1,450	1,550	3,000	△150
経常利益	110	90	200	30	70	100	△100

**2015年度の状況**

- 中国、東南アジアにおいて、インフラ投資の低迷などにより大幅に需要が縮小。



ECOWAY

**【コベルコクレーン】**

(単位：億円)

	2015年度（4月公表）			2015年度			差異
	上期	下期	年度	上期	下期	年度	年度
売上高	400	410	810	400	400	800	△10
経常利益	20	30	50	15	35	50	-

**2015年度の状況**

- 国内外共に需要は堅調に推移すると想定。



ECOWAY

# 余 白



ECOWAY

# 3.財務の状況

---

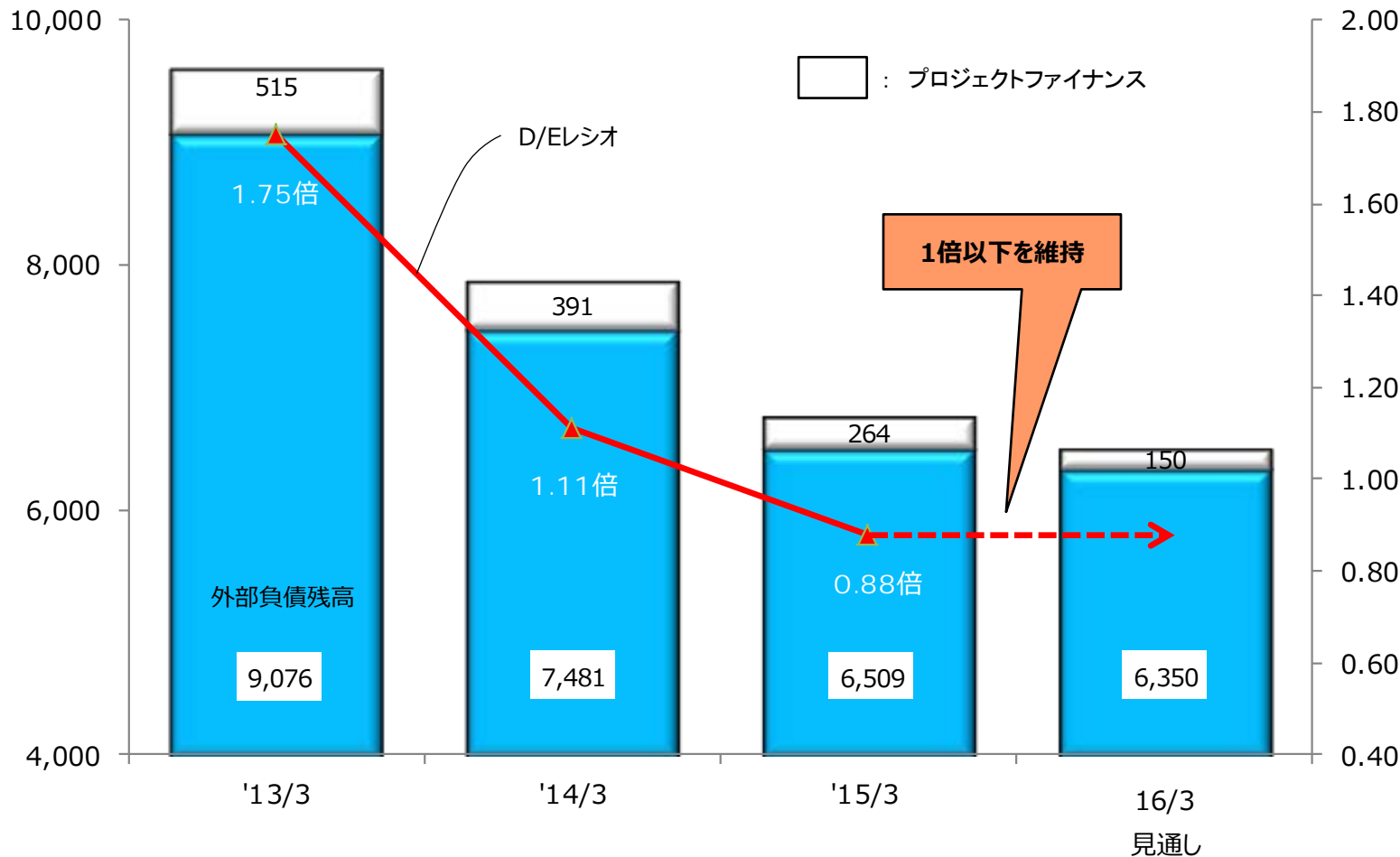


ECOWAY

# 【財務の状況】

(単位：億円)

(単位：倍)



DEレシオ  
中期目標

1.5倍程度

1.3倍程度

16年度以降の早い段階にD/Eレシオ1.0倍の実現を目指す





ECOWAY

## 4. 参考データ

---



ECOWAY

# 【フリーキャッシュフロー】

(単位：億円)

	2014年度	2015年度（4月公表）			2015年度（今回）			差異
	年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度	対前回
営業キャッシュフロー	1,425	850	700	1,550	750	800	1,550	-
投資キャッシュフロー	△ 729	△ 550	△ 700	△ 1,250	△ 550	△ 700	△ 1,250	-
プロジェクトファイナンス除く フリーキャッシュフロー	696	300	0	300	200	100	300	-
プロジェクトファイナンス 返済原資	98	50	100	150	50	100	150	-
プロジェクトファイナンス含む フリーキャッシュフロー	794	350	100	450	250	200	450	-
プロジェクトファイナンス除く 現預金残高	840	850	750	/	1200	750	/	-



ECOWAY

## 【設備投資の状況】

(単位：億円)

	2012年度	2013年度 ①	2014年度 ②	2015年度 ③	差異	
					②－①	③－②
設備投資<計上>	1,149	1,014	1,035	1,200	+21	+165
対減価償却費	108%	122%	115%	109%	△7%	△6%
設備投資<支払い>	1,095	954	953	1,250	△1	+297
対減価償却費	103%	115%	106%	114%	△9%	+8%
減価償却費	1,067	829	898	1,100	+69	+202



ECOWAY

# 余 白



ECOWAY

# 全社 差異内訳 (2014年度⇒2015年度)

(単位：億円)

	2014年度			2015年度		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	461	555	1,016	400	550	950

Δ66

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 675	生産・出荷	△ 465
総コスト	+ 20	鉄鋼在庫評価影響	△ 30
		アルミ銅在庫評価影響	△ 10
		連結子会社・持分法	△ 95
		鉄鋼為替影響	△ 105
		その他	△ 56
合計	+ 695	合計	△ 761



ECOWAY

# 鉄鋼 差異内訳 (2014年度⇒2015年度)

(単位：億円)

	2014年度			2015年度		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	104	183	287	120	230	350

└──────────┬──────────┘  
+63 ↑

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 675	生産・出荷	△ 510
総コスト	+ 60	在庫評価影響	△ 30
		為替影響	△ 105
		その他	△ 27
合計	+ 735	合計	△ 672



ECOWAY

# 全社 差異内訳（2015年度4月公表⇒今回）

(単位：億円)

	2015年度4月公表			2015年度今回		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	400	550	950	400	550	950

±0

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 210	生産・出荷	△ 165
鉄鋼為替影響	± 0	総コスト	△ 15
その他	+ 145	鉄鋼在庫評価影響	△ 50
		銅在庫評価影響	△ 10
		連結子会社・持分法	△ 115
合計	+ 355	合計	△ 355



ECOWAY

# 鉄鋼 差異内訳 (2015年度4月公表⇒今回)

(単位：億円)

	2015年度4月公表			2015年度今回		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	130	220	350	120	230	350

±0

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 210	生産・出荷	△ 165
為替影響	± 0	総コスト	△ 10
その他	+ 15	在庫評価影響	△ 50
合計	+ 225	合計	△ 225





ECOWAY

# 全社 差異内訳 (2015年度上期⇒下期)

(単位：億円)

	2014年度			2015年度		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	461	555	1,016	400	550	950

+150 ↑

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 85	生産・出荷	△ 85
総コスト	+ 10	別に銅在庫評価影響	△ 5
鉄鋼在庫評価影響	+ 30	その他	△ 50
鉄鋼為替影響	± 0		
連結子会社・持分法	+ 165		
合計	+ 290	合計	△ 140



ECOWAY

# 鉄鋼 差異内訳 (2015年度上期⇒下期)

(単位：億円)

	2014年度			2015年度		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	104	183	287	120	230	350

+110 ↑

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 85	生産・出荷	△ 90
総コスト	+ 5		
在庫評価影響	+ 30		
為替影響	± 0		
その他	+ 80		
合計	+ 200	合計	△ 90



ECOWAY

## 【財務指標】

	2012年度	2013年度	2014年度
R O S ( ※ 1 )	△ 1.1%	4.7%	5.4%
1株あたり当期純利益	△ 8.98円	22.62円	23.81円
R O E ( ※ 2 )	△ 5.2%	11.9%	12.0%
R O A ( ※ 2 )	△ 0.8%	3.8%	4.4%
D / E レ シ オ	1.75倍	1.11倍	0.88倍

※1：売上高経常利益率

※2：自己資本、総資産は期中平均の値を適用



ECOWAY

## 企業理念

1. 信頼される技術、製品、サービスを提供します
2. 社員一人ひとりを活かし、グループの和を尊びます
3. たゆまぬ変革により、新たな価値を創造します

以上の理念の下、グループ全体としての企業価値を向上させます。



## 将来見通しに関する注意事項

- **本日のプレゼンテーションの中には、弊社の予想、確信、期待、意向および戦略など、将来の予測に関する内容が含まれています。これらは、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化による変動可能性など様々な要因によって、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なってしまいう可能性があります。弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、改訂する義務を負うものではありません。**
- **上記の不確実性および変動の要因としては、以下に挙げる内容を含んでいます。また、要因はこれらに限定されるわけではありません。**
  - 主要市場における経済情勢および需要・市況の変動
  - 主要市場における政治情勢や貿易規制等各種規制
  - 為替相場の変動
  - 原材料の Availability や市況
  - 競争企業の製品・サービス、価格政策、アライアンス、M&Aなどの事業展開
  - 弊社の提携関係に関する提携パートナーの戦略変化